

新春講座 1月16日(土) 古写本について 館長 山本 信吉

特別講座 3月20日(土) 仏教におけるレリーフ像 学芸課長 光森 正士

午後1時30分より、講堂で開催。午後1時開場、先着120名限り。聴講無料。

1月13日(水)	奈良朝写経	主任研究官	西山	厚
2月10日(水)	涅槃図	主任研究官	梶谷	亮治
3月10日(水)	大黒天	仏教美術研究室長	松浦	正昭

午後2時より、陳列室で開催。入館者は聴講自由。原則的に毎月第2水曜日に開催。

1月9日(土)	仏画—お地蔵さんの話—	美術室長	河原	由雄
2月13日(土)	お寺のうつりかわり—飛鳥から奈良まで—	考古室長	井口	喜晴
3月13日(土)	東大寺の大仏	仏教美術研究室長	松浦	正昭

午前10時より、12時まで。講堂および陳列室で。
 小学校5・6年生および中学生を対象とする。保護者同伴可。参加無料。定員100名。
 参加申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・学校・学年・電話番号・保護者と一緒かどうかを記入して、実施日の2週間前までに、博物館あて郵送または持参する。

開館時間 午前9時より午後4時30分まで（入館は午後4時まで）

休館日 月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）

観覧料金	大 人	高・大生	小・中生	(団体は責任者が引率する20名以上)
一 般	400	130	70	
団 体	200	70	40	

無料観覧日 1月15日(金) (成人の日・若草山山焼き)、2月3日(水) (節分)、3月12日(金)

特典 会員証で当館と東京・京都各国立博物館の観覧ができます。(特別展等には制限があります。)
 受付日・場所 3月1日(月)限り、午前10時から午後3時(但し正午から1時間を除く)、新館講堂にて
 会費 一般1,700円 学生1,100円(学生会員は平成5年4月現在で在学中の方、学生証のコピーが必要。)
 郵送申込方法 3月1日から5日までの消印のあるもののみ有効。会員の種類・氏名・ふりがな・性別・年齢・郵便番号・住所・電話番号・職業・平成4年度会員番号(新規申込の方は「新規」と記入)を明記し、会費分の郵便普通為替・返信用封筒(62円切手貼付、宛名明記のこと)を同封して、必ず書留で、当館友の会係へお申込み下さい。

『奈良国立博物館だより』は、1・4・7・10月の各1日に発行します。郵送をご希望の方は、何月号かを明記し返信用封筒（62円切手貼付、宛名明記）を同封して、当館の普及室にお申し込み下さい。

〒630 奈良市登大路町50 電話0742-22-7771

奈良国立博物館

奈良
国立博物館
だより

平成5年 1・2・3月



鏡背

銅鑄製 径20.5cm
平安時代（12世紀）
重要文化財
当館蔵



鏡面

本館

休館

平成5年4月末まで（予定）
改修工事のため

予告

特別展

鎌倉仏教

—高僧とその美術—

平成5年
4月24日(土)～5月30日(日)

鎌倉時代は、日本の仏教を復興させ、あるいは新時代にふさわしい仏教を生んだ、個性豊かな多くの高僧の方々が登場した画期的な時代です。この特別展は、重源、栄西、貞慶、明恵、叡尊、法然、親鸞、日蓮、一遍、道元、円尔、蘭溪道隆、無学祖元、宗峰妙超といった高僧の方々の筆跡、肖像画・肖像彫刻、絵伝絵巻、および高僧の方々が制作に関わった仏像や絵画などによって構成されます。現代の私たちを強くひきつける魅力をもつ鎌倉仏教について、更に理解を深めていただければと思います。

主な展示品

	新館						
	彫刻	絵画		書跡	工芸	考古	
一月	1月5日(火)～4月11日(日) 仏教彫刻の種類 〔如来〕●銅造灌仏盤・釈迦誕生仏立像（東大寺）、○木造釈迦如来坐像（東大寺）、○木造釈迦如来立像（当館）、木造釈迦如来坐像（法隆寺）、●木造薬師如来立像（元興寺）、○銅造薬師如来立像（般若寺）、木造阿弥陀三尊像（峯定寺）、○銅造阿弥陀三尊像（東京国立博物館）、○木造阿弥陀如来坐像（当麻寺）、○木心乾漆阿閼如来坐像（西大寺）、木造大日如来坐像（元興寺町） 〔菩薩〕銅造観音菩薩立像（当館）、○木造十一面観音立像（当館写真）、○木造十一面観音立像（海住山寺）、○木造聖観音立像、○木造聖観音立像（融念寺）、○木造地藏菩薩立像（融念寺）、○木造地藏菩薩立像（東大寺）、○木造明星菩薩立像（弘仁寺）	1月5日(火)～1月31日(日) ●阿弥陀三尊および童子像（法華寺写真）、●辟邪絵（当館）、●一遍聖絵（歓喜光寺、清浄光寺）、●紺綾金銀泥両界曼荼羅（子島曼荼羅）金剛界（子島寺）、○五大尊像（来振寺）、○地藏菩薩像（知恩院）、○矢田地蔵縁起（金剛山寺） 		1月5日(火)～1月31日(日) 特集展示「奈良朝写経」 ○大般若経（長屋王願経）（瑞光寺）、●紫紙金字金光明最勝王経（当館）、紺紙銀字華嚴経（二月堂焼経）（当館）、華手経（五月一日経）（当館）、●賢愚経（大聖武）（東大寺）、○中阿含経（善光寺印経）（当館）、●大毘盧遮那成佛神變加持経（吉備由利願経）（西大寺）、○大般若経（魚養経）（薬師寺）	1月5日(火)～1月31日(日) ●金銅透彫舍利殿（東大寺）、○金銅火焰宝珠形舍利容器（海龍王寺）、○黒漆密観宝珠嵌装舍利厨子（般若寺）、金銅錫杖頭（当館）、○金銅草花文磬（峰定寺）、○金銅蓮華形磬（赤松院）、○螺鈿玳瑁唐草文念珠箱（当麻寺）、○木造彩色虚空蔵菩薩像、○金銅透彫蓮華文華鬘（神照寺）、●金銅透彫迦陵頻伽文華鬘（中尊寺）、○金銅種子華鬘（兵主大社）、○金銅彩色華鬘（靈山寺）、●金銅透彫宝相華唐草文花籠（神照寺）、○紙胎彩色華籠（万徳寺）、●金銅密教法具（厳島神社）、○金銅四天王五鈺鈴（弥谷寺）、○金銅三昧耶五鈺鈴（金峯山寺）、金銅輪宝（当館）、○線刻阿弥陀如来鏡像（当館）		一月
二月		2月2日(火)～2月28日(日) ●両界曼荼羅（子島曼荼羅）金剛界（子島寺）、○八大仏頂曼荼羅（園城寺）、○大日如来像（金剛峯寺）、愛染明王像（当館）、○不動明王八大童子像（当館）、真言八祖像（当館）、○遊行上人縁起（光明寺） 特集展示「涅槃図」○釈迦八相成道図（大福田寺）、○八相涅槃図（劔神社）、○仏涅槃図（正暦寺）、仏涅槃図、○仏涅槃図（長命寺）、○仏涅槃図（園城寺）、○仏涅槃図（当館）		2月2日(火)～2月28日(日) 般若心経（海龍王寺）、紺紙金字般若心経（神護寺経）（当館）、般若心経（海住山寺）、紺紙金字般若心経（海住山寺）、○大般若経（長屋王願経）（見性庵）、大般若経（施福寺）、大般若経（談山神社）、大般若経（長弓寺）	2月2日(火)～2月28日(日) ●鉄宝塔（西大寺）、木製百万塔および陀羅尼（当館）、○金銅錫杖頭、○金銅蓮華文磬、○金銅透彫蓮華文華鬘（神照寺）、○金銅種子華鬘（兵主大社）、○金銅透彫尾長鳥文華鬘、●金銅透彫宝相華唐草文花籠（神照寺）、○紙胎彩絵花籠（万徳寺）、○黒漆机（当館）、○孔雀文沈金経櫃（浄土寺）、○金銅透彫経筒（万徳寺）、●金銅密教法具（厳島神社）、○金銅四天王五鈺鈴（弥谷寺）、○金銅三昧耶五鈺鈴（金峯山寺）、金銅輪宝（当館）、○線刻阿弥陀如来鏡像（当館）、○山王十社懸仏（当館）、○金銅春日神鹿御正体、○銅鉦鼓（手向山神社）、○銅梵鐘（当館）		二月
三月	〔明王〕○木造不動明王坐像（園城寺）、○木造不動明王坐像（正寿院）、銅造不動明王立像（当館）、木造愛染明王坐像（当館）、木造五大明王像（当館） 〔天〕○木造十二神将立像（室生寺）、木造十二神将立像（当館）、○木造大黒天立像（興福寺）、木造大黒天立像（西大寺）、木造大黒天立像（当館）、○木造持国天立像（東大寺）、○木造多聞天立像（東大寺）、○木造四天王立像（靈山寺） 〔垂迹神〕○銅造蔵王権現立像（当館）	3月2日(火)～4月11日(日) ○釈迦三尊像（総持寺）、○阿弥陀五尊像（一乗寺）、法華経曼荼羅（当館）、○絵因果経（当館）、●華嚴五十五所絵巻（東大寺）、○華嚴海会善知識図（東大寺）、●十二天像（伊舎那天・梵天・地天）（西大寺）、○信貴山縁起絵巻（延喜加持巻）（朝護孫子寺写真） 		3月2日(火)～4月11日(日) ○東大寺開田図(1)越前国坂井郡高申村東大寺大修多羅供分田(2)越中国礪波郡石粟村官施入田図(当館)、西大寺領絵図(1)西大寺与秋篠寺堺相論絵図(2)大和国添下郡京北班田図（西大寺）、○阿弥陀悔過料資財帳（東大寺）、西大寺資財流記帳（西大寺）	3月2日(火)～4月11日(日) ●鉄宝塔（西大寺）、木製百万塔および陀羅尼（当館）、○金銅錫杖頭、○金銅透彫蓮華文華鬘（神照寺）、○金銅種子華鬘（兵主大社写真）、●金銅透彫迦陵頻伽文華鬘（中尊寺）、○金銅透彫尾長鳥文華鬘、●金銅透彫宝相華唐草文花籠（神照寺）、○紙胎彩絵花籠（万徳寺）、○黒漆鳳凰文戱金経櫃（当館）、●黒漆塗経箱（中尊寺）、○金銅透彫経筒（万徳寺）、●金銅密教法具（厳島神社）、○金銅四天王五鈺鈴（弥谷寺）、○金銅三昧耶五鈺鈴（金峯山寺）、金銅輪宝（当館）、○線刻阿弥陀如来鏡像（当館）、○山王十社懸仏（当館）、○金銅春日神鹿御正体、○銅鉦鼓（手向山神社）		三月

●国宝、○重要文化財。 展示品は都合により一部変更する場合があります。